

22. 小児外科

小児外科部長 竜田恭介

2024年の手術数、入院数は2023年と比較し、若干の増加でした。これはコロナ禍が終わり、小児科を受診する患者が増加したことによると思われます。目標である年間手術数100例を達成できましたが、これを維持していきたいと思います。また小児外科学会の定める必須手術～準じる手術症例は5例あり、今後も手術症例数、手術内容を充実させていきたいと思っています。

入院・手術症例の年齢・性別内訳

		男			女			計		
		入院	手術	(緊急)	入院	手術	(緊急)	入院	手術	(緊急)
新生児	(0-30 生日)	1	1	1	0	0	0	1	1	1
乳児	(1-11 生月)	16	15	0	3	4	1	19	19	1
幼児	(1-5 歳)	36	36	2	14	16	2	50	52	4
学童	(6-12 歳)	22	16	8	10	11	5	32	27	13
思春期	(13-15 歳)	7	8	3	0	0	0	7	8	3
成人	(16 歳-)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		82	76	14	27	31	8	109	107	22

主要手術症例

症 例			疾 患	手 術
1	9 生日	男児	消化管穿孔	回腸瘻造設術
			低出生体重児	腹腔内ドレナージ
2	2 生月	男児	胆道閉鎖症	葛西手術
3	3 生月	男児	消化管穿孔術後	腸瘻閉鎖術
4	4 生月	女児	低位鎖肛	会陰式肛門形成術
5	6 生月	男児	食道裂孔ヘルニア	腹腔鏡下食道裂孔ヘルニア修復、噴門形成、胃瘻造設術
6	2 歳	女児	臀部巨大脂肪芽腫	腫瘍摘出術
7	6 歳	女児	卵巣未熟奇形腫	腫瘍核出術
8	13 歳	男児	漏斗胸	胸腔鏡補助下 Nuss 手術